

事後評価調書

I 事業概要						
事業名	農業農村整備事業(水環境整備事業)					
地区名	おきのしま 沖ノ島地区					
事業箇所	あま市					
事業のあらまし	<p>本地域は愛知県の西部に位置する海拔ゼロメートル以下の低平地であり、水稲中心の農業地帯である。かんがい期には水路の水位をコントロールして水路と水田を一体化することにより水田への給排水を管理していることから、水路に生息している生物が水田へ自由に往来することが可能となり、豊かな水辺空間を形成するとともに小型の魚類や水中昆虫にとって良好な生育空間となっている。また、非かんがい期においても水路に残った深みが魚類の越冬の場となっている。</p> <p>しかしながら、本水路の護岸は著しく老朽化しており、水路機能の低下はもとより背後農地の浸食にも繋がっている。特に非かんがい期である冬期は水路の水位も低く水路景観上粗悪なイメージとなっているが、管理用道路がないため適切な維持管理が出来ず苦慮している。</p> <p>このため、水路護岸および管理用道路を整備することにより、水路機能と水路景観及び農地を保全するとともに、管理用道路を散策路として利用することにより、地域住民に憩いの場を提供し、地域コミュニティの向上を図ることを目的として、2012年度から水環境整備事業を実施し、2020年度に完了した。</p>					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>農業水利施設及び農村環境の保全を図り、豊かで潤いのある生活環境を提供する。</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>					
事業費	事業費	内訳				
	6.1億円	■工事費 5.7億円、■用補費 0.1億円、■その他 0.3億円				
事業期間	採択年度	2012年度	着工年度	2013年度	完成年度	2020年度
事業内容	親水景観保全施設 一式 利用保全施設 一式					
II 評価						
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>管理用道路及び親水施設等を整備したことにより、施設の利便性が向上し、水辺散策やウォーキング、地域住民の憩いの場、潤い、安らぎの空間となっている。</p> <p>施設の維持管理については、管理者であるあま市や地域住民等が草刈や清掃等を随時行っており、適切な維持管理がなされている。</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>管理用道路や親水施設が、地域住民の憩いの場や交流施設として活用されている。</p>				
	2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>—</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>—</p>				
III 対応方針						
今後の事後評価の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。					
改善措置の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、改善措置は不要である。					
同種事業に反映すべき事項	標準的な事業計画、工法で施工しているため、同種事業に反映すべき事項はない。					